



## バイリンガル AED 一部ホテルに導入

アパホテルでは元々、AED をアパホテル全館に設置しており、今までにも多くの尊い命を救ってきた。救命講習にも積極的に参加しており、社員の 1,700 名以上が参加しており、緊急時に備えております。今後も更なる救命講習の参加者を増やしていき、危機管理の徹底をしていく。

現在、訪日外国人のお客様が aumentando していること、さらに 2020 年に開催される東京オリンピックを見据え、日本光電工業株式会社製の**バイリンガル AED** を加賀電子株式会社を通じて導入することになった。

バイリンガル AED は現在設置している AED と比べ、**耐用年数が 6 年から 8 年に伸び、従来よりも小型軽量化され、日本語に加え、英語での音声メッセージが追加**となっており、設置ホテルについては、外国人比率が 30% 以上のホテルを対象としている。アパホテルは常に進化を続ける。



### 【アパホテルの進化】

現在アパホテルの全客室には、高品質・高機能・環境対応型を理念とする「新都市型ホテル」の最新仕様として、50 型以上の大型液晶テレビや快眠を追求し、かつベッド下に大きな荷物を収納できるスペースを新たに設けたオリジナルベッド「クラウドフィット SP」(シングル・ダブル全室幅 1,400 mm のワイドベッド)、通常の浴槽より 20% 節水可能かつ、ゆったり入浴できるオリジナルユニットバス(卵型浴槽、定量止水栓、節水シャワー)、BBC ワールドニュース無料放映、Wi-Fi 無料接続(全客室およびロビー)を導入したほか、客室の明るさにこだわりシーリング

ライトを採用。ベッドの枕に、照明スイッチ類、空調リモコンを集約し、携帯・スマホの充電に便利な 4 つのコンセント・USB ポートを設置するなど、機能性・利便性を追求した仕様となっている。

また、品質の向上として、客室アメニティの歯ブラシ(毛先を強化し全先細に改良、歯磨き粉を 8g に増量)、ボールペン(コンパクトでデザイン性に優れ、なめらかな書き味)、トイレットペーパー(ウォシュレットに適したダブル)、ハンドソープ、コットンの高級化を図った。

フロントには、チェックイン混雑の緩和の為、業界初となる全ての予約経路に対応したオリジナル仕様の「自動チェックイン機」を一部導入しており、アパカード会員なら更にスピーディなチェックインを可能とした。

### 【アパグループ】

アパホテルネットワークとして全国最大の 440 ホテル 74,023 室(建築・設計中、海外、FC、パートナーホテルを含む)を展開しており、年間宿泊数は約 1,437 万名(平成 29 年 11 月期末実績)、アパカード(同社発行のポイントカード)会員の累積会員数は 1,400 万名を突破している。また、アパグループは 2010 年 4 月にスタートした「SUMMIT 5(頂上戦略)」では東京都心でトップを取る戦略を展開、東京 23 区内の直営ホテル数のみで 67 棟・17,033 室(建築・設計中を含む)を達成し、首都圏を中心に全国でタワーホテル 6 棟・6,227 室を含む、44 棟・15,416 室を現在、建築・設計中である。2015 年 4 月にスタートした「SUMMIT 5-II(第二次頂上戦略)」では、東京都心から地方中核都市へと拡大し、高品質・高機能・環境対応型の「新都市型ホテル」のコンセプトに磨きをかけ、2020 年 3 月末までにパートナーホテルを含むアパホテルネットワークとして 10 万室も目指す。

■お問い合わせ先 ※写真データ等必要な場合はメールにて送信します。

アパグループ東京本社 代表室

住所：東京都港区赤坂 3 丁目 2-3

電話：03-5570-2113 FAX：03-5570-2138

E-Mail：[hishoka3@apa.co.jp](mailto:hishoka3@apa.co.jp) URL：[www.apa.co.jp](http://www.apa.co.jp)